

News Release

ローランド株式会社

Roland

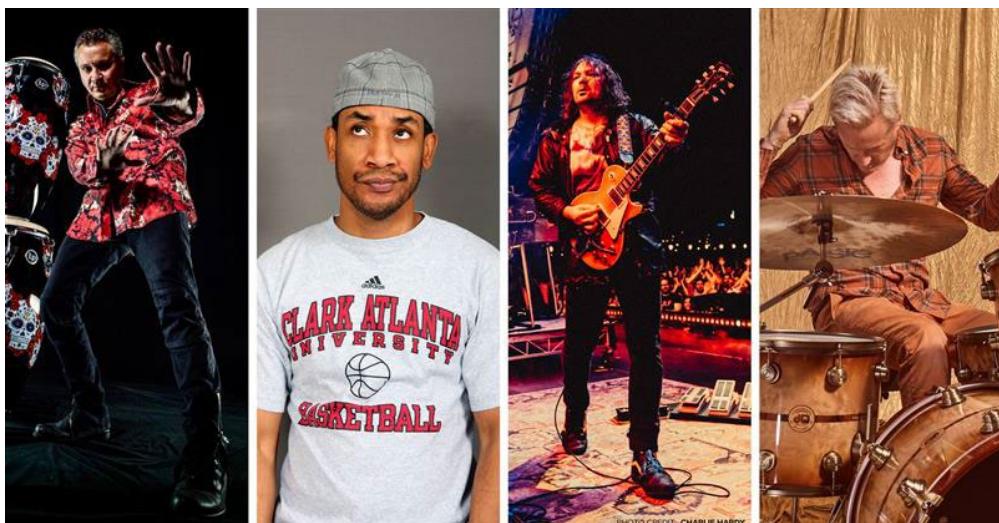
〒431-2103 静岡県浜松市浜名区新都田1-6-4

2026年1月23日

ローランドが音楽業界に長年貢献するアーティストを称える「Roland/BOSS/DW/LP Lifetime Achievement Awards (生涯功労賞)」を発表 ～2026年米国「NAMMショー」会場で表彰～

ローランドは、優れたアーティストによる音楽業界への貢献を称える「Lifetime Achievement Awards (生涯功労賞)」の受賞者を発表し、米国・アナハイムで開催され、当社が出演している世界最大規模の楽器トレードショー「NAMM ショー」の会場で、現地時間 2026年1月23日(金)に授賞式を行います。

「Lifetime Achievement Awards」は、当社のブランドである Roland、BOSS、DW (Drum Workshop)、LP (Latin Percussion) の製品を長年愛用し、当社と深い関係を築きながら、音楽業界に多大な貢献をしたアーティストを表彰するものです。今年度は、「Roland Lifetime Achievement Award」にプロデューサー/DJ のプリンス・ポール (Prince Paul) 氏、「BOSS Lifetime Achievement Award」にギタリストのアダム・グランデュシエル (Adam Granduciel) 氏、「DW Lifetime Achievement Award」にドラマーのジョシュ・フリーズ (Josh Freese) 氏、「LP Lifetime Achievement Award」にパークッシュニストのカール・ペラツォ (Karl Perazzo) 氏が選ばれ、それぞれ受賞しました。



「Roland/BOSS/DW/LP Lifetime Achievement Awards (生涯功労賞)」
を受賞したアーティストのイメージ

■プリンス・ポール

プリンス・ポールは、ヒップホップを革新的な芸術表現へと押し上げた最も影響力のあるプロデューサー/DJ の一人です。1980年代後半、Stetsasonic の DJ/メインプロデューサーとして登場し、独創的なリズム、プログラミングや音楽性、物語性でヒップホップの常識を大きく広げました。その後、ニューヨーク発のヒップホップ・グループ De La Soul での画期的な作品群を通じて時代を象徴するサウンドを構築。ユーモア、実験精神、感情表現を融合した名盤の数々は、グラミー賞受賞など高い評価を受け、ヒップホップの表現領域を大きく拡張し、後続世代のアーティストに多大な影響を与えました。

長年にわたり創造性を保ち続ける同氏は、先駆的なヒップホップ・グループ Gravediggaz や Handsome Boy Modeling School の共同創設者としての活動や、ソロ作品の発表、映画・テレビ音楽制作、幅広いコラボレーションなど、多岐にわたる活動を展開。ローランドの TR-808 や TR-909 をはじめとする機材を駆使した独自のリズムやグループは、同氏のサウンドの核となっています。

同氏は、「10代の頃、ローランドの機材でプログラミングを学び始めた自分が後にヒット曲を生み出し、そのローランドに表彰されるとは思いもしなかった」と 40 年以上にわたるキャリアを振り返りつつ、「今も評価されることは非常に光栄です」とコメントしています。



プリンス・ポール

● 報道関係の方のお問い合わせ先

広報担当

Press-JP@roland.com

053-523-3652

● 製品に関するお客様のお問い合わせ先

ローランド製品サポート <https://roland.cm/contact>

News Release



■アダム・グランデュエル

アダム・グランデュエルは、グラミー受賞バンド The War on Drugs を率いるギタリストとして、アンダーグラウンドとメインストリーム、繊細さとスケール感を融合させた、現代のロックを代表する存在です。New York Times 紙から「21世紀を代表するロックの要」と評されるなど、その音楽性は高く評価されています。

キャリアを通じて同氏は、ライブとレコーディングの双方で BOSS のエフェクト・ペダルを愛用し、その多様性と信頼性によって独自のギタートーンとステージでの表現を築いてきました。

同氏は、「最初に手にした BOSS ペダルは BF-2 で、その後 DS-1、DD-7 と続きました。20歳で本格的に録音制作に取りかかった時、BOSS レコーダーの BR-8 が新しい世界を開いてくれました」と語り、さらに「SG-1 Slow Gear の効果には長年魅了され、“Under the Pressure”的サイケデリックなイントロでは欠かせない存在です。BOSS やローランドの製品は、今も自分の創作意欲を刺激し続けています」とコメントしています。



アダム・グランデュエル
(撮影: Charlie Hardy)

■ジョシュ・フリーズ

ジョシュ・フリーズは、ロック、パンク、ニューウェーブまで幅広く対応する圧倒的な多才さで、最も需要の高いドラマーの一人として知られています。どんなバンドにも自然に溶け込む演奏力は高く評価され、近年では、故ティラー・ホーキンスの後を受けて約 2 年間、アメリカのロックバンド Foo Fighters に参加し、その実力を証明しました。

その活動範囲は驚くほど広く、Michael Bublé、Suicidal Tendencies、Nine Inch Nails、Glen Campbell、Sting、The Vandals、Avril Lavigne、Danny Elfman、Katy Perry、M83、DEVO、Guns N' Roses、The Replacements、Weezer など、数え切れないアーティストのツアーやレコーディングに参加。ソロ作品の発表や、Queens of the Stone Age、Guns N' Roses、Sting、A Perfect Circle などとのソングライティングにも携わっています。



ジョシュ・フリーズ

12歳でディズニーランドのステージに立って以来、ロック界の最前線で活躍し続けてき

た 同氏について、Sting は「バンドはドラマ次第。彼がいるバンドは本当に幸運だ」とコメントしています。

DW の創設者であるドン・ロンバルディは、「少年時代から彼を見てきたが、これまでの功績は並外れている。Lifetime Achievement Award はまさに彼にふさわしい」と語り、DW 社長兼 CEO のクリス・ロンバルディも「40 年以上にわたって家族のような存在である彼に、この賞を贈ることは大きな誇りです」と称えています。

■カール・ペラツオ

カール・ペラツオは、卓越したショーマンシップ、深いグルーブ、そしてティンバレスやコンガを自在に操る正確なテクニックで知られる世界的パーカッショニストです。Carlos Santana バンドの長年のメンバーとして、圧巻のソロと多彩なパーカッションワークを披露し続けています。

30 年以上にわたり、彼の多面的なラテン・リズムは Santana のギターと融合し、バンドのアイコニックなサウンドを形成して、数々のグラミー賞受賞にも大きく貢献しました。また、Dizzy Gillespie、Mariah Carey、Prince、Phish、John Lee Hooker など、世界的アーティストとの共演・録音のキャリアも豊富です。

今回の受賞にあたり同氏は、「受賞は大きな名誉であり、音の響きとバイブレーションが永遠に結びついていることを思い出させてくれる。魂のリズムよ永遠に！」とコメントしています。

LP ブランドを傘下に持つ DW 社長兼 CEO のクリス・ロンバルディは、「カールの卓越したキャリアを称え、この賞を贈ることを大変嬉しく思います。彼の音楽的貢献と影響力は今日のパーカッション界を代表するものです」と述べています。



カール・ペラツオ

※ 画像は、ニュースリリース・ページ <https://www.roland.com/jp/news/1185>よりダウンロードいただけます。

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

※ このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日時点のものです。発表日以降に変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。